

News Release

各 位

**プレミアゼロ
「信用手数料 0 円」
新設!**

岡三オンライン証券株式会社
代表者：取締役社長 池田 嘉宏
住 所：東京都中央区

日本株取引手数料改定のお知らせ ～ 「プレミアゼロ(信用取引手数料 0 円)」を新設 ～

岡三オンライン証券株式会社は、日本株取引手数料(信用取引、現物取引)を改定いたしますのでお知らせします。

1. 新手数料体系の特徴

◆プレミアゼロ(信用取引手数料無料)を新設

信用取引手数料がすべて 0 円となる「プレミアゼロ」を新設いたします。この「プレミアゼロ」は前月の累計売買金額が 20 億円以上のお客さまにのみ適用される特別な信用取引手数料となります。

◆シンプルで分かりやすい手数料体系

これまで 5 つのコースにより細かく設定していた信用取引の手数を 3 つのコース(プレミアゼロ、プラチナ、標準)に簡素化いたします。日本株投資をこれから始めるお客さまにも分かりやすい料金体系です。

◆「プレミアゼロ」「プラチナ」の権利は長期の 3 ヶ月間

「プレミアゼロ」、「プラチナ」のお客さまは翌月から 3 ヶ月間の長期にわたってその権利が継続いたします。従って、「プレミアゼロ」権利保有の 3 ヶ月の間に月間累計売買金額が基準を満たせば、再びその翌月から 3 ヶ月間「プレミアゼロ」の権利が延長されます。

◆信用取引、現物取引ともすべて 99 円からスタート

約定代金 10 万円までは、信用取引(ワンショット・定額プラン)、現物取引(同)のどのコースでも手数料は業界最安水準の 99 円(税込)からのスタート(プレミアゼロを除く)となります。まずは 99 円で当社のサービスと取引ツールをご体験ください。

2. 実施日

平成 24 年 1 月 4 日(水)お取引分より

3. 取引手数料改定の概要

(1) 前月のお取引量に応じ適用される3段階の手数料コース

コース	適用基準となる前月の累計売買金額
プレミアゼロ	20億円以上 ~
プラチナ	7億円以上 20億円未満
通常	~ 7億円未満

※適用基準は現段階での基準ですので今後変更となる可能性があります。

(2) 信用取引手数料テーブル

■ ワンショット手数料（税込）（インターネット）

1注文の 約定代金	プレミアゼロ	プラチナ	通常
~10万円	無料		99円
~20万円			150円
~50万円			200円
50万円超			400円

■ 定額プラン手数料（税込）（インターネット）

1日の約定 代金合計額	プレミアゼロ	プラチナ	通常
~10万円	無料	99円	99円
~50万円		200円	200円
~100万円		315円	315円
~200万円		315円	630円
200万円超		200万円増加ごとに 315円ずつ増加	100万円増加ごとに 315円ずつ増加

(3) 現物取引手数料テーブル

■ ワンショット手数料（税込）
（インターネット）

1注文の 約定代金	現物
~10万円	99円
~20万円	150円
~50万円	315円
~100万円	525円
~150万円	735円
~300万円	1,050円
300万円超	1,260円

■ 定額プラン手数料（税込）
（インターネット）

1日の約定 代金合計額	現物
~10万円	99円
~20万円	200円
~30万円	300円
~50万円	420円
~100万円	780円
100万円超	100万円増加ごとに 420円ずつ増加

(4) その他の注意事項

① 売買金額基準

累計売買金額は、前月21日から当月20日までの1ヵ月間の売買代金の合計額を指します。累計売買金額は、毎月20日を基準日として算出し、算出された累計売買金額に応じたコースは、翌月の第1営業日のお取引分から適用されます。

「プレミアゼロ」、「プラチナ」が適用される場合は、毎月下旬に日本株ログイン後のメッセージにてお知らせいたします。

② 「プレミアゼロ」および「プラチナ」の適用期間

「プレミアゼロ」および「プラチナ」の信用取引手数料は基準日の翌月以降3ヵ月間の適用となります。従って、この3ヵ月間に売買金額基準に達しなくても適用は外れません。また、翌月も売買金額基準に達した場合は逐次1ヵ月間の延長となります。

<プレミアゼロ適用例>	判定日	1ヵ月目	2ヵ月目	3ヵ月目
当月 20 億円 以上	判定月	プレミアゼロ	プレミアゼロ	プレミアゼロ

③ 注文件数基準

「プラチナ」権利取得の条件となっていた注文件数の上限基準は撤廃いたします。

以 上

取り扱い金融商品に関する留意事項

●商号：岡三オンライン証券株式会社/金融商品取引業者関東財務局長（金商）第52号

●加入協会：日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

●リスク：【株式等】株価変動による値下りの損失を被るリスクがあります。信用取引、先物取引、オプション取引および株価指数証拠金取引では投資金額（保証金・証拠金）を上回る損失を被る場合があります。株価は、発行会社の業績、財務状況や金利情勢等様々な要因に影響され、損失を被る場合があります。投資信託、不動産投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等は、裏付け資産の評価額（指数連動型の場合は日経平均株価・TOPIX等）等、先物取引、オプション取引および株価指数証拠金取引は対象指数等の変化に伴う価格変動のリスクがあります。外国市場については、為替変動や地域情勢等により損失を被る場合があります。上場新株予約権証券は、上場期間・権利行使期間が短期間の期限付きの有価証券であり、上場期間内に売却するか権利行使期間内に行使しなければその価値を失い、また、権利行使による株式の取得には所定の金額の払込みが必要です。株価指数証拠金取引では建玉を保有し続けることにより金利相当額・配当相当額の受け払いが発生します。【外貨建て債券】債券の価格は基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動するため、償還の前に売却すると損失を被る場合がございます。また、額面金額を超えて購入すると償還時に損失を被る場合がございます。債券の発行者又は債券の元利金の支払いを保証している者の財務状態の悪化等により、債券の価格が変動し損失を被る場合がございます。債券の発行者又は債券の元利金の支払いを保証している者の財務状態の悪化等により元本や利子の支払いが滞り損失を被る場合がございます。外貨建て債券は外国為替相場の変動などにより、円換算でのお受取金額が減少する恐れがあります。これにより円換算で投資元本を割込み、損失を被る場合がございます。【FX】外国為替証拠金取引は預託した証拠金の額を超える取引ができるため、対象通貨の為替相場の変動により損益が大きく変動し、投資元本（証拠金）を上回る損失を被る場合があります。外貨間取引は、対象通貨の対円相場の変動により決済時の証拠金授受の額が増減する可能性があります。対象通貨の金利変動等によりスワップポイントの受取額が増減する可能性があります。ポジションを構成する金利水準が逆転した場合、スワップポイントの受取から支払に転じる可能性があります。為替相場の急変時等に取引を行うことができず不測の損害が発生する可能性があります。【各商品共通】システム、通信回線等の障害により発注、執行等ができず機会利益が失われる可能性があります。

●保証金・証拠金：【信用】最低委託保証金30万円が必要です。信用取引は委託保証金の額を上回る取引が可能であり、取引額の30%以上の委託保証金が必要です。【先物・オプション】発注必要証拠金および最低維持証拠金は、「(SPAN証拠金額×当社が定める掛け目)ーネットオプション価値の総額」とし、選択取引コース・取引時間によって掛け目は異なります。当社のWebサイトをご確認ください。また、変更の都度、当社のWebサイトに掲載いたします。【株価指数証拠金取引】発注証拠金（必要証拠金）は、株価指数ごとに異なり、取引所により定められた証拠金基準額となります。Webサイトで最新のものをご確認ください。【FX】個人のお客様の発注証拠金（必要証拠金）は、取引所FXでは、取引所が定める証拠金基準額に選択レバレッジコースに応じた所要額を加えた額とし、店頭FXでは、取引金額（為替レート×取引数量）×4%以上の額とします。法人のお客様の発注証拠金（必要証拠金）は、取引所FXでは、取引所が定める証拠金基準額とし、店頭FXでは、取引金額（為替レート×取引数量）×0.34%以上（最低500円）の額とします。発注証拠金に対して、取引所FXでは、1取引単位（1万又は10万通貨）、店頭FXでは、1取引単位（1,000通貨）の取引が可能です。発注証拠金・取引単位は通貨ごとに異なります。Webサイトで最新のものをご確認ください。

●手数料等諸費用の概要（表示は税込）：【日本株】個人のお客様の取引手数料には1注文の約定代金に応じたワンショットと1日の合計約定代金に応じた定額プランがあります。法人のお客様は1注文の約定代金に応じたワンショットのみとなります。上限手数料は、現物ではワンショットが1,260円、定額プランが約定代金100万円以下で上限780円、以降約定代金100万円ごとに420円加算、また、信用ではワンショットが400円、定額プランが約定代金200万円以下で上限が630円、以降約定代金100万円ごとに315円加算します。手数料プランは変更可能です。信用取引手数料は月間売買実績により段階的減額があります。信用取引には金利、管理費、権利処理等手数料、品貸料、貸株料の諸費用が必要です。【上場新株予約権証券】日本株に準じます。【中国株】国内取引手数料は約定金額の1.05%（最低手数料5,250円）。この他に香港印紙税、取引所手数料、取引所税、現地決済費用の諸費用が必要です。売買にあたり円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。【外貨建て債券】外貨建て債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。外貨建て債券の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。【先物】取引手数料は、日経平均株価先物が1枚につき315円（取引枚数により段階的減額あり）、日経225miniが1枚につき42円です。【オプション】売買手数料は、約定代金に対して0.168%、最低210円です。【株価指数証拠金取引】取引手数料は、1枚につき157円です。【投資信託】お申込みにあたっては、当該金額に対して最大3.675%の申込手数料をいただきます。換金時には基準価額に対して最大0.75%の信託財産留保金をご負担いただく場合があります。信託財産の純資産総額に対する信託報酬（最大2.4525%（年率））、その他の費用を間接的にご負担いただきます。また、運用成績により成功報酬をご負担いただく場合があります。詳細は目論見書をご確認ください。【FX】取引所FX通常コースの取引手数料は1取引単位あたり100円（取引枚数により段階的減額あり）です。1倍コースでは1取引単位あたり1,050円です。店頭FXは無料です。スプレッドは、通貨ごとに異なり、為替相場によって変動します。Webサイトで最新のものをご確認ください。

●お取引の最終決定は、契約締結前交付書面、目論見書等およびWebサイト上の説明事項等をよくお読みいただき、ご自身の判断と責任で行ってください。